

MARY
QUANT



U-FACTORY

制服ブランド「ユー・ファクトリー」、リニューアルデビュー マリークワントとのコラボレーションによる新ブランド発表

株式会社チクマ
アルファピア事業部

インバウンドビジネスの拡大傾向が続く中、2020年に東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、2025年には大阪での万国博覧会の開催が決定いたしました。

各企業、各施設がアイデンティティをアピールし、サービスの醸成を目指す中で、ユニフォームの果たす役割は益々重要視されていくと考えられます。

弊社のユニフォームブランド『U-FACTORY』は、コンパニオン、ショールーム、企業受付など、主に接客を中心とするレディース用コミュニケーションウェアとして生まれ、この度25周年を迎えます。これを機に、これからの機運をさらに盛り上げる一助を担うべく、大幅にリニューアルを図りました。

● [MARY QUANT × U-FACTORY] コラボレーションブランド

接客系ユニフォームの先駆者『U-FACTORY』と、自由な発想で時代をリードしてきた、ロンドン生まれのファッションブランド『MARY QUANT』とのコラボレーションが実現しました。

クールな中に様々なスパイスを効かせたオリジナリティあふれるテイストで、イマジネーションが広がるコスチュームを多彩にご提案します。

● マリークワントとは…

イギリスのファッションクリエイターであり、ブランド名でもあるマリークワント。

既存の考え方にとらわれない、彼女の斬新なファッション感覚とデザインは、スウィング・ロンドンと呼ばれた1960年代にブレイクし、母国イギリスのみならず、全世界に大きなムーブメントを巻き起こしました。ミニスカートの創始者であり、他にカラータイツ、ロングブーツなどを生み出したのも彼女です。

1955年にブティックを開店。66年に化粧品 MARY QUANT COSMETICS を発表。

70年代に入り、日本でも販売が開始され、印象的なデイズマークとともに市場に浸透、高い認知度を保っています。

● U-FACTORY リニューアルポイント

1. MQ×U/F の新ブランドはオールシーズンウェア
2. 年1回発行、フルシーズン、全ラインナップが掲載されたカタログに
3. 2019年2月より販売開始
4. 2月の弊社展示会の内、東京（8日）、大阪（13日）にてフロアショー開催

MARY QUANT × U-FACTORY

ロンドン生まれのファッションブランド「マリークアント」と「ユー・ファクトリー」のコラボレーションが実現！



● [MARY QUANT × U-FACTORY] ラインナップ

個性を放つ4シリーズに、カットソーやスカーフも含め、全26点をリリースします。

左より

■ シリーズ1 — "Listen to the Daisy—デイジーの花言葉に耳を傾けて"

ブランドマークの世界観を表現したキャッチーなデザイン。特徴的な衿は、デイジーマークがモチーフ。チャーミングなディテールながら、ブラックとのコントラストを生かし、クールで、より印象的に魅力を引き出します。カラーバリエーションはジャケット4色（ブラック、レッド、アイボリー、ブルー）で、イギリスの国旗ユニオンジャックやロイヤルブルーなど、英国へのオマージュを込めています。

遊び心を持ち、甘すぎない、大人びたチャーミングさが魅力のシリーズ。

■ シリーズ2 — "Black Meets White—黒と白は、いつだって相思相愛"

色を持たない究極の黒と白。シンプルなはずの要素をドラマティックに見せる、トリミングマジックのご提案。迷いのない構築的なデザインは、独特のインパクトを放ち、存在感を高めます。

凛とした印象の中に、華やかさも感じるスタイルです。

ダブルとシングルジャケット、ベスト、ワンピースをご用意。

黒と白だからこそ、スタイリッシュなコンビネーションです。

■シリーズ3—"Monotone Tweeds Mixing—ビターとスイートの素敵な関係"

リッチなイメージのツイード素材を使った、ブラックモノトーンのデザイン。

少しロマンティックなテイストのワンピース、ボレロジャケット、アシンメトリーでアヴァンギャルドなイメージのジャケットをラインナップ。

ビターなブラックの世界に、少しだけ甘さを感じさせ、品格を表すバイカラーデザインのシリーズ。

■シリーズ4—"Be a Cool Flowers—一輪で美しく咲く花になる"

どんなシチュエーションでも、咲き誇る花のように、自分の色や香りを失わないでほしい、そんな思いを込めたスーツスタイル。

技巧的なパイピングを施し、大きく優雅な曲線を描くラペルが特徴のテーラードジャケットは、NIKKE ミライト®を採用し、カラー展開はブラック、ベージュ、ヴィヴィッドなピンクの3色。

スカートはブラックで、アシンメトリーのプリーツを入れ、裾のラインを遊ばせたイレギュラーヘムが特徴です。

以上の価格帯は、ジャケット¥27,000～39,000、ワンピース¥32,000～36,000、ベスト¥24,000、スカート¥15,000～21,000、パンツ¥18,000、ブラウス¥13,000～15,000、カットソー¥6,800、シルクスカーフ¥11,000

ボタンや裏地には、デイジーマークが入ったものを使い、ブランドの統一感とステイタスを高めています。

●これからの U-FACTORY

「Freedom & Individual 自由に自分らしく」

これは、現代の女性たちに向けたマリーからの言葉で、女性の生き方そのものに大きな影響を与えてきたマリーの精神です。U-FACTORYも、既成のルールにとらわれず、自由に発想し、これからも進化を続けてまいります。

●販売目標

初年度／5000万円、次年度／1億円

●本リリース、お問い合わせ先

株式会社チクマ アルファピア事業部

■大阪本社／担当：山平（企画生産部長） n-yamahira@chikuma.co.jp

大阪市中央区淡路町3-3-10

TEL.06-6222-3276（直通）

■東京支店／担当：岩崎（アルファピア事業部長） a-iwasaki@chikuma.co.jp

東京都中央区日本橋本町3-7-2 MFPR 日本橋本町ビル 2階

TEL.03-3667-5324（直通）

ウェブサイト：www.chikuma.co.jp/ar

インスタグラム：www.instagram.com/alpha_pier/